

平成23年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 365

政策体系	25	事業分類	ソフト事業	所管部局	教育委員会 社会教育課
会計	一般会計	科目	5. 労働費 - 1. 労働諸 - 1. 労働諸 現年		
事業名	緊急雇用創出事業				
細事業名	歴史資料調査研究事業				
				評価表作成者	教育委員会 社会教育課 大塚 道昭

1. 事業の概要

南丹市内の歴史資料について南丹市と雇用契約を結んだ調査補助員が中心となり、資料の記録撮影及び整理等を実施する。
また、その成果として歴史資料調査報告書を発行することにより市民に広く公開する。

2. 事業の目的と必要性

① 施策で目指す目標との関連付け

地域の歴史文化の理解に欠くことのできない歴史的・文化的遺産を保存し、次世代に継承する。南丹市域の歴史資料調査の実施、資料の保存と活用、歴史資料に対する普及啓発、刊行物の編集発行と成果の還元を図る。

② 事業を実施する必要性

南丹市内の貴重な歴史資料が散逸の危機にあるなかで、地域の残した歴史的・文化的な遺産を保存し、次世代に継承するため、歴史資料の調査・収集・保存に努める必要がある。

3. 事業費の推移

	単位	平19決算	平20決算	平21決算	平22決算	平23予算	平24計画	平25計画
決算額または計画額	千円				3,703	4,000		
うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等	千円				1,992	2,152		
財源内訳	使用料・手数料等	千円			0	0		
	国・府支出金	千円			3,703	0		
	地方債	千円			0	0		
	一般財源	千円			0	4,000		
職員等の従事人員	人/年	—			0.05			
人件費	千円	—			350			
事業費総額	千円	—			2,062			

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。
※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。

4. 主な事業費の内訳

臨時職員（調査補助員）賃金等	1,991,680円
臨時職員（調査補助員）雇用保険料等	24,992円
消耗品代・文献複写代等	736,177円
資料調査報告書印刷製本費	488,250円
資料撮影委託料	462,000円

5. 事業結果の概要

南丹市内の歴史資料の撮影・目録データ整理
歴史資料調査報告書の刊行

6. 活動の詳細

7. 所属長評価〔平成20年度から改善した点、今後の展開など〕

南丹市域の歴史資料の調査・収集について一定の成果をあげることができた。
調査の必要な歴史資料はまだ残されており、今後も引き続き調査・収集が必要である。
調査・収集したデータを保存、活用していくことが必要とされる。

【参考】過年度の評価

■平成22年度の所属長評価

--

■平成21年度の所属長評価

--